

JR 発足30年！ たしろかおると共に新たな 時代を切り拓く11・29大集会にOB会も参加！

11月29日、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて「JR 発足30年！たしろかおると共に新たな時代を切り拓く11・29大集会」が開催され、全国から180名が参加しました。

冒頭、佐久間全国青年部長のシュプレヒコールから集会がスタートしました。



JR 貨物労組を代表して相澤中央執行委員長は「秋の闘いは、たしろ選の総括に踏まえて指導部として指導性を組織強化の闘いに職場から当たり前の労働運動を進めていく。来年の3月16日は貨物労組結成30年を迎える。次期世代に何を引き継ぐのかが問われる。11月18日にJR北海道が発表した事業範囲の見直しに反対していく。JR 総連・JR 北海道労組と連携し、職場・地域から全国ネットワークを維持していく。組合員と向き合って職場と仕事と生活を守る組織強化を勝ち取っていこう！」と挨拶がありました。

来賓あいさつで JR 総連を代表して榎本執行委員長の挨拶がありました。

特別講演として前参議院議員で現在 JR 総連政治政策局長たしろかおる氏から、参議院選挙のお礼と TPP 関連法案と JR 貨物への影響について講演がありました。

続いて、職場活動の報告として、北海道地本佐久間書記長・東海地本武藤組織部長・八文字全国青年部副部長から実践に基づく職場からの闘いの報告がされました。

その後、集会アピールを採択しました。

最後に、「団結がんばろう」を相澤中央執行委員長が行い、集会は成功裡に終了しました。